

Number 32

●発行人/米子市長砂町 鳥取県立米子南高等学校
 (水陵会) 会長 門 脇 一 男
 TEL 0859-33-1641・FAX 0859-33-1642
 ●印刷所/東京印刷株式会社

水陵会だより

水陵藝術祭思い出



水陵会会長

門脇 一男

水陵会員の皆さまには「健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から多大なるお力添えを賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症がなかなか収束に向かわず、今年も不安定な生活を余儀なくされています。各種事業や行事についても、ウィズコロナの観点からなるべく開催しようと協議をしていますが、延期や中止をせざるを得ないのが現状です。毎年楽しみにしていただいている「水陵会のつどい」についても、昨年一昨年に続き今年も中止することを決定したところです。来年こそはマスクなしで、そして笑顔で会員の皆さまとお目に掛かりたいものです。

ところで、この原稿を執筆している最中に、嬉しいニュースが飛び込んできました。本校の卒業生でもある三上紗也可さんが、ブダペストで開催されている水泳の世界選手権女子シンクロ板飛び込みで銀メダルを獲得されました。おめでとうございます。この銀メダルは2年後のパリオリンピックへ繋がるものと信じています。

私はこのニュースを聞きながら、なぜか今から15年前に開催された「水陵藝術祭」を思い出していました。私はこの「水陵藝術祭」に、本校に関連する写真に川柳を付し

て参加させていただきました。

「正門」

正門に来ると背筋がピンとなり「校歌」

一番はちゃんと覚えている校歌「水道山」

石段に勝てばライバルにも勝てる「グラウンド」

鉄棒に少し昭和が残される「アーチエリー」

恋の矢は今日も放てず暮れてゆく「水陵会大ピンポン大会」

人生のスマッシュを打つ時が来た、私にはこれが精一杯でしたが、会場内(米子天満屋)を見渡せば、

絵画、写真、書、生け花、工芸等、とてもアマチュアとは思えないような作品がずらりと並び、圧倒されたのを覚えています。

本校は今年で創立95年となり、あと5年で100周年を迎えます。「水陵藝術祭」のような事業は出来ないうちも知れませんが、それ

に変わる記念事業を計画しようと考えています。会員の皆さまには、いい案があれば是非お知らせ

いただきたいと思います。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願うとともに、本校の発展と卒業生、在校生の皆さまの更なる活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新風薫る



学校長

山崎 和正

コロナ禍となり3年の月日が経ちましたが未だ収まる気配はありません。ただ、学校行事等の教育活動については、昨年度までの中止・延期・短縮の方向とは異なり、感染防止に最大限の注意をしながら実施出来るようになってきました。今後も「生徒たちの学びを止めない」を合言葉に、米子南高校の活動を行ってまいります。

7月に入り大変嬉しいニュースが飛び込んできました。ブダペストで行われた水泳の世界選手権で女子シンクロ板飛び込みに出場された三上紗也可さん(金戸凜さんとペア)が飛び込み日本勢史上初の銀メダルを獲得されました。また、個人戦では7位という結果でしたので、この経験を糧にしてパリ五輪でのメダルを目指して頑張っていただけという、本校の教職員生徒一同、全力で応援し続けたいと思います。

話は変わり、「新風」についてお話しさせていただきます。今年度は米子南高校にとって正に「新しい風薫る」年となっております。一つ目は新制服導入です。服装規定から男子・女子の項目はなくし、基本型はブレザー(スラックスまたはスカート)・(ネクタイまたはリボン)・(夏季はポロシャツ可能、グレンのベスト・カーデイガン・セーターを自由に組み合わせることが可能、など生徒自身が制服を着こなすことを目標としています。新聞等にも取り上げられ評判は上々ではないでしょうか。

二つ目はeスポーツ活動の立ち上げです。活動目標は、eスポーツ全国大会出場、情報関連進路への進学等、そして最も重視しているのがグループで活動することによって身につくコミュニケーション能力の育成です。鳥取県教育委員会から「STEM教育推進校」に指定していただき、理数教育と創造性教育を融合した

この新しい教育に取り組んでいきます。部員数は25名、男子も多く入部しており、来年度以降には生徒たちが中心となってイベントを主催できるよう、活動を充実、発展させていきたいと考えています。



水陵藝術祭参加作品

三つ目は本校だけではなく県全体の動きです。今年度の一年生から、新教育課程となり、より主体性を持って協働して学ぶ態度や思考力・判断力・表現力などが重視され、かつ新しい教科も導入されました。また、生徒は一台の端末(タブレット)を持ち、学校はICT教育を推進していく必要があります。他にも、オンラインを利用した授業、講演会などコロナ禍の中では当たり前となってきたりしています。そして今年度末の高校入試のうち推薦入試が特色入試に変更されます。これにより中学生自身の意思で希望する高校を受検出来るようになります。

以上のような新風・激動の年を教職員全員の力を結集し乗り越えていく所存です。水陵会の皆様におかれましても、本校の教育活動等に関し、忌憚のないご意見や叱咤激励をお願いしたいと思っております。

最後に、今春の卒業生の進路状況は、進学83名、就職40名でした。昨年度と比較して、進学率(約6割)が7割弱が上がり就職率が下がったのが特徴です。また、指定校推薦を利用しない、4年制大学進学者が増加したのも特徴の一つです。国立立大学は3名、高根大・公立鳥取環境大でした。チャレンジャーの生徒が増加したのはよい傾向だと考えています。

結びになりますが、創立95周年を迎え、100周年という大きな節目が近づく中、地域に貢献し地域で輝く専門高校として、また、これまでの伝統と歴史をしっかりと受け継ぎ、新しい魅力ある米子南高校を目指して邁進していく所存です。会員の皆様には変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和3年度卒業生の進路状況について

令和3年度卒業生の進路状況は、進学が83名、就職が40名でした。割合としては、進学が67%、就職が33%と従来に比べて進学者の割合が多かったのが特徴としてあります。

進学状況は、四年制大学が14名(進学者全体の17%)、短期大学が16名(同19%)、専門学校等が53名(同64%)でした。前年度より進学率は8ポイント上がりましたが、進学先は専門学校が約6割を占めて最も多く、次いで短大、大学の順でした。これは例年通りといえます。

さらにその内訳をみていきます。国公立大学は3名で、近年としては多い数字でした。島根大学が1名、公立鳥取環境大学に2名が進学しました。私立大学では、関西大学、京都産業大学などがあり、本校としては難関ではありませんが、専門学校をへたしての受験が合格に結びついたりといえます。

短期大学はすべてが私立で、鳥取短期大学を始め、大阪成蹊短期大学、美作大学短期大学部など本校生徒になじみのある短期大学は、今年も進学先として人気がありました。

専門学校は看護師志望者が多く、本校としては難易度の高い米子医療センター附属看護学校に1名、県立倉吉総合看護専門学校には3名の進学者があり、その他鳥取市や松

江市の専門学校など10名の進学者がありました。その他にはビジネス、調理、製菓、理美容など様々な分野へ進みました。

進学した生徒は、オープンキャンパスや学校説明会などに積極的に参加し、進学者先についてよく研究していたようです。小論文や面接の個別指導を熱心に受ける等、入試に向けて着実に力をつけました。

一方、就職状況ですが、県内就職34名、県外就職6名の合計40名の生徒が内定をいただきました。職業分類別では、事務職33%、サービス25%、製造22%、販売20%でした。

主な就職先は、鳥取銀行、中国労働金庫、米子信用金庫、山陰信販、日本郵便、鳥取西部農業協同組合、澤井珈琲、山崎製パン、インフォメーション・デベロップメントなどから内定をいただきましたが、公務員はありませんでした。

昨年、一昨年は新型コロナウイルスの影響でコロナ前に比べて求人数が減少しました。しかし、求人数としては一昨年度と同様数あり、内容的にも生徒らの希望にかなう職種も多く、その意味では有益であったといえます。しかも、受験した生徒はすべてが最初の試験で内定をいただき、不採用通知の受け取りを経験した生徒はいませんでした。

今年度も四月より、定着指導として県内就職先を中心に卒業生の様子を見てきましたが、多くの事業所でお褒めの言葉をいただいています。今年度も生徒の進路保障はもちろんのこと、日常での生徒のキャリア形成をはかるべくフォローしていければと思います。今後とも同窓会の皆様には、米子南高校を温かく見守っていただきたいと思います。

東京水陵会

東京水陵会 会長 井田 年厚

第64回(令和4年)11月に開催を予定しております東京水陵会定期総会を新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えない状況鑑み、今年度に付きまして中止とすることいたしました。

来年の総会を鳥取、岡山県人会館で開催すべく幹事一同努力していく所存です。また会員減少に伴い、他校との合同開催等も検討していく予定です。

新型コロナウイルスの終息と水陵会会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

関西水陵会

関西水陵会 監事 野崎 通

今年も新型コロナウイルス蔓延による影響下において、

令和4年度 水陵会つどいにについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度のつどいは中止とします。



三上紗也可さん

昨年、一昨年に続き総会開催を断念いたしました。

会員、役員が近畿地方各府県の広範囲に居住しており、開催を一層困難にしている要因でもあります。

このような状況下において、令和3年12月6日役員会を開催し、今後の対応について話し合いを持ち模索しましたが、打開策は見出せず、会を終了いたしました。(一部役員は電話での出席)

本年7月に入り、新型コロナウイルスが再び蔓延の兆候にあり、関西鳥取県人会の催し、米子市大阪事務所開催の催し等すべて中止を余儀なくされています。

このような状況下、コロナウイルスの早期収束を願い、総会開催を含め、日常活動が再開できる日を望むばかりです。



eスポーツ



eスポーツ



新制服





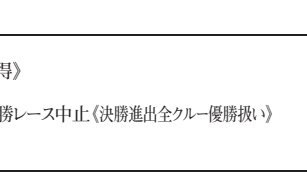

新制服

母校生徒の活躍

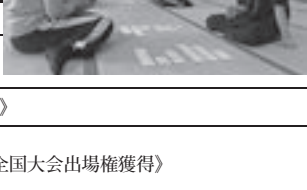
各競技団体の徹底した感染症対策ものと、多くの大会に出場することができました。

運動部大会結果

(8月●日現在・順不同)

部	成績	他
バレーボール	鳥取県高等学校バレーボール選手権大会 決勝トーナメント1回戦 米子南 0-2 岩美 鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南 2-0 敬愛 2回戦 米子南 0-2 米子西	
ソフトテニス	鳥取県高等学校総合体育大会 個人戦 1回戦 吉良の・吉良ひ 4-2 鳥西 足立・野口 0-4 八頭 吉谷・松田 4-0 八頭 武田・田子 シード 2回戦 松田・寺坂 4-2 倉東 3回戦 吉良の・吉良ひ 0-4 鳥東 吉谷・松田 1-4 倉西 武田・田子 4-1 鳥西 松田・寺坂 0-4 米東 中国大会敗者復活戦 武田・田子 4-3 鳥東 《中国大会出場権獲得》 団体戦 1回戦 米南 0-3 八頭	
卓球	春季高等学校卓球選手権大会西部地区予選会 女子ダブルス 2回戦 松谷・奥田(米南) 0-3 鳥取敬愛 女子シングルス 1回戦 奥田 3-2 鳥商 佐伯 不戦勝 倉西 2回戦 奥田 0-3 倉北 佐伯 0-3 敬愛 松谷 3-0 城北 3回戦 松谷 0-3 松蔭 鳥取県高等学校総合体育大会 女子団体 米南 0-3 敬愛 米南1-3倉東 Aリーグ 3位 女子シングルス 1回戦 松谷 0-3 鳥商 佐伯 0-3 鳥東 奥田 3-1 湖陵 関谷 3-0 智頭 2回戦 奥田 0-3 倉北 関谷 0-3 青翔開智 女子ダブルス 1回戦 松谷・奥田 0-3 敬愛	
バドミントン	鳥取県高等学校総合体育大会 男子団体 1回戦 米南 3-1 湖陵 2回戦 米南 0-3 米北 女子団体 1回戦 米南 3-0 岩美 2回戦 米南 0-3 敬愛	
ソフトボール	中国高等学校ソフトボール選手権大会鳥取県予選会 1回戦 米南・米西・米子 10-0 倉総 準決勝 米南・米西・米子 0-15 松蔭 《第3位》 鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米南・米西・米子合同 0-15 松蔭	
ハンドボール	中国高等学校ハンドボール選手権大会鳥取県予選会 1回戦 米南 10-15 米東 敗者復活 1回戦 米南 18-8 倉東 2回戦 米南 12-23 米西 鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南 9-18 米東	
バスケットボール	鳥取県高等学校総合体育大会 女子 1回戦 米南 90-52 鳥取中央 2回戦 米南 54-83 米子松蔭	
ボート	中国高等学校ボート選手権大会鳥取県予選会 女子ダブルスカル 2位 小林・谷野 男子シングルスカル 3位 後藤 《上記クルーは中国大会出場権獲得》 中国高等学校ボート選手権大会 男子シングルスカル 後藤 準決勝進出(3着) 女子ダブルスカル 小林・谷野 決勝進出 ※荒天のため決勝レース中止(決勝進出全クルー優勝扱い) 鳥取県高等学校総合体育大会ボート競技 男子シングルスカル 2位 後藤 女子シングルスカル 4位 河原 女子ダブルスカル 4位 小林・谷野	
陸上競技	鳥取県陸上選手権大会 女子200m予選 大黒 予選敗退 円盤投げ決勝 門西 9位 七種競技決勝 長谷川 3位 加河 4位 鳥取県高等学校総合体育大会 ハンマー投げ 三上 6位 七種競技 長谷川 6位	
アーチェリー	中国高等学校アーチェリー選手権大会鳥取県予選 女子団体 2位 樋口・前田・笹間 《中国大会出場権獲得》 女子個人 3位 樋口 男子個人 5位 佐藤 《中国大会出場権獲得》 鳥取県高等学校総合体育大会 女子個人 1位 樋口 女子団体 1位 樋口・浅野・笹間・前田 《全国大会出場権獲得》 男子個人 3位 佐藤 中国高等学校アーチェリー選手権大会 女子団体2位 樋口・前田・浅野 女子個人2位 樋口	
弓道	中国高等学校弓道選手権大会鳥取県予選会 女子個人 岡垣 第7位 佐々木 第8位 女子団体 第4位 以上《中国大会出場》 鳥取県高等学校総合体育大会 男子個人 1次予選不通過 女子個人 1次予選不通過 女子団体 予選不通過	
水泳同好会	鳥取県高等学校総合体育大会 男子100m自由形 林田 3位 200m自由形 3位 《中国大会出場》	

文化部大会結果

部	成績	他
かるた	全国高等学校総合文化祭和歌山大会鳥取県予選会 福留・小野 《全国総文祭鳥取県代表選出》 全国高等学校選権大会鳥取県予選会 団体 3位	
簿記	鳥取県高等学校簿記競技大会 団体 2位 松本み・山浦・松本る・吉田 個人 山浦 《全国大会出場権獲得》	
商業クラブ	鳥取県高等学校ビジネス計算競技大会 珠算競技の部 団体総合競技 準優勝 鷺見・加藤・安田 個人総合競技 3位 鷺見 鷺見・加藤 《全国大会出場権獲得》 電卓競技の部 団体総合競技 4位 足立・岡岡・大岩 全国都道府県対抗eスポーツ選手権2022ぶぶぶ部門鳥取県予選(オンライン) 個人 3位 秋里・昌司	
情報処理	鳥取県高等学校情報処理競技大会 団体 2位 舛森 権木 《全国大会出場》	
放送	NHK杯全国高校放送コンテスト鳥取県大会中西部地区予選 朗読部門・アナウンス部門とも予選敗退	
美術	高校生国際美術展 佳作	

令和3年度 一般会計収支決算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	2,381,407	2,381,407	0	
入会金	1,089,000	1,089,000	0	¥9,900×110名
会費	500,000	0	▲ 500,000	¥5,000×0名
協力金収入	350,000	335,000	▲ 15,000	
雑収入	15	27	12	預金利息
総会会合費繰入	300,000	0	▲ 300,000	特別会計より
合計	4,620,422	3,805,434	▲ 814,988	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
総会会合費	800,000	0	▲ 800,000	
支部総会会合費	120,000	0	▲ 120,000	
通信費	90,000	0	▲ 90,000	
印刷事務費	200,000	207,645	7,645	水陵会だより印刷代、ホームページ制作料等
交通旅費	200,000	0	▲ 200,000	
協力金振込手数料	12,000	18,213	6,213	振込手数料
慶弔費	50,000	0	▲ 50,000	
消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
雑費	250,000	14,012	▲ 235,988	振込手数料、全国選抜掲載料
支部助成金	200,000	10,000	▲ 190,000	関西水陵会
予備費	2,697,422	75,900	▲ 2,621,522	懸垂幕(三上沙也可さん)
次年度繰越	0	3,479,664	3,479,664	
合計	4,620,422	3,805,434	▲ 814,988	

令和3年度特別会計収支決算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	決算	備考
前年度繰越	13,024	
名簿販売	175,500	
合計	188,524	

【支出の部】

項目	決算	備考
次年度繰越	188,524	
合計	188,524	

事務局からのお知らせ

近年、同級生や学校事務室、教員や同窓会の名前を騙って、会員の皆様の住所や電話番号などの連絡先や勤務先などを尋ねる電話がある、あるいは「同窓会の紹介を受けた」といって投資や資格講座などのセールスの電話があった、などの問い合わせをいただいています。

また、同窓会事務局の方にも、卒業生と偽って「同窓会名簿を購入したい」という問い合わせをしてくる悪質業者からの電話もあります。

同窓会では、今回も郵便物による調査を行い、数回郵送しても連絡がつかない場合のみに、電話で確認させていただくことがありますが、基本的に電話で個人情報に関するお問い合わせをすることはありません。また、郵便物の返信先も必ず、米子市長砂町216 米子南高等学校となっています。さらに学校事務室や進路指導部が、住所などの調査をすることもございません。

同窓会名簿につきましても、慎重に身元確認をとらせていただき卒業生と確認できなければ販売しないように注意いたしております。

このような悪質業者により、会員の皆様にはご迷惑、不愉快な思いをおかけしていることと思っております、すぐに回答してしまうことの無いように、また不審な電話があった場合は、相手方を再度ご確認いただきますようお願いいたします。

同期生会を開催されるときは

事務局(0859-33-1641)にご一報いただければ、清酒2本贈呈いたします。

また、必要であれば、宛名シールを提供いたします。尚、準備の都合上、一週間ほど余裕をいただければと存じます。さらに、大変申し訳ございませんが、1学年基本料金4,500円他のご負担をお願いしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

各期のご盛会をお祈りいたします。

令和4年度役員

名誉会長	杉原 弘一郎(昭36南商)	前会長
顧問	門脇 一男(昭50南商)	学校長
	山崎 和正	前学校長
	永野 智之	元学校長
	澤田 裕二	元学校長
	吉岡 成幸	元学校長
副会長	友松 文嗣	
	尾澤 三夫(昭38南商)	
	竹上 順子(昭49南商)	
監事	松本 二三子(昭60南商)	
	松本 正福(昭43境商)	
	遠藤 聖(昭44南化)	
常任理事	矢倉 貴志(平3南商)	
	岩崎 学(昭34南商)	
	堀田 裕一(昭42南商)	
	大谷 正明(昭42南商)	
	富本 信一(昭44南商)	
	仲田 司朗(昭46南商)	
	井原 栄(昭50南商)	
	桶村 清子(昭59南商)	
	長谷川 満(平9南シ)	
	渡邊 冬樹(平10南経)	
	清水 也(平15南シ)	
東京水陵会	井田 年厚(昭40南商)	
会務局長	谷 幸代(昭45南商)	
関西水陵会	遠藤 稔(昭35南商)	
会務局長	内藤 幸子(昭33南商)	